

■高倉徳太郎 牧師，神学者。戸山教会設立し，福音的キリスト教を提唱。師植村正久を超えるの期待も，健康害し自殺。
たかくらとくたろう
内閣発足・・・1885＝ 京都府何鹿郡綾部町字南西町で長男に生まれる。

帝国憲法発布1889＝ 4歳：

日清戦争始・1894＝ 9歳：

郷里の高等小学校卒業後，

東京の正則中学校，
日比谷公園・1903＝18歳： 金沢の第四高等学校を経て，

日露戦争終・1905＝20歳：
満鉄発足・・・1906＝21歳： 上京して，東京帝国大学法科大学に入学。植村正久の日本基督富士見町教会に求道し，植村より受洗。

アヲヲ 創刊・1908＝23歳： 伝道者たるべく，父に抗して大学を中退，東京神学社(植村校長)に転じ，

韓国併合・・・1910＝25歳： 卒業。

明治天皇没・1912＝27歳：
富士見町教会伝道師・京都吉田教会・札幌北辰教会牧師を経て，

本格政党内閣1918＝33歳： 東京神学社神学専門学校教授に就任。

原敬首相暗殺1921＝36歳： 英国エディンバラ大学ニュー=カレッジに留学。

護憲三派圧勝1924＝39歳： 帰国して，神学社に復帰，
治安維持法・1925＝40歳： 師植村が死去して校長となる一方，東京大久保百人町に集会を起す(のちの戸山教会・信濃町教会)。

金融恐慌・・・1927＝42歳： 「福音的基督教」を刊行，

海軍軍縮条約1930＝45歳：
満州事変・・・1931＝46歳： *「基督的世界観」ほかを刊行して，師植村を超えた鮮烈な福音の真理性と文化(内容からいうと歴史的現実)を問うて，キリスト教に新しい展望を与えて注目され，全国各地の伝道に活躍するとともに，{福音と現代}を発刊して，これからという時，次第に健康を害し，
帝人疑獄事件1934＝49歳： *みずから生命を断った。